

ことろことろ

遊び方

- ・子6人が前の子の肩に手を置き、列車のようにつながります。
- ・鬼は子と向かい合い、列車の最後尾の人にタッチできれば勝ちです(図1)。
- ・逃がっている途中で手が離れ、子の列車が崩れても鬼の勝ちです。
- ・制限時間(20～30秒)以内にタッチされなければ子の勝ちです。
- ・どちらかが勝ったら、列車の先頭が鬼となり、鬼は列車の最後尾につきます。

アレンジの方法

- ・列車の人数を増やすと、鬼がタッチしづらく難しくなります。
- ・列車の先頭が手を広げると、接触してケガの恐れがありますし、鬼がタッチしづらくなります(図2)。先頭の子は体の前で手を組みましょう。

遊びの効果

- 敏捷性の向上
- 瞬発力の向上

特徴・楽しさ

「ことろことろ」は、列車を作る子は最後尾の子がタッチされないように巧みに動き、鬼はタッチできるようにフェイントをかけながら素早く動くことが楽しい鬼遊びです。子は列車が崩れても負けてしまいますから、先頭の子に合わせて動く必要があります。

狭いスペースでもできる鬼遊びですが、逃げる際に列車が崩れたとき、周囲のものにぶつからないように気を付けましょう。かなりハードな遊びなので、20～30秒程度の時間を区切って行い、休憩をとりながら遊びましょう。

図1



図2

